

御八日踊り

伝統の舞を奉納



↑ 鷹巣種子島鐘踊り保存会



↑ 山門野鉦踊り保存会



↑ 川床四公連鉦踊り保存会

長島町の伝統行事、御八日踊りが8月8日、町内の神社や集落で繰り広げられ、各地区に伝承されている鉦踊りや棒踊りなど多彩な踊りを奉納しました。

潟集落の若宮神社では、汐見小学校全校児童による樽太鼓で幕が開き、強い日差しの中一生懸命太鼓を叩いていました。その後、各集落の踊り子たちが汗だくになりながら勇壮な踊りを披露し、観覧に訪れた地区民から、たくさんの拍手が送られていました。

正午過ぎ、鷹巣地区の八幡神社前では、鷹巣種子島鐘踊り保存会による勇壮な鐘踊りから始まり、浦底鉦踊り保存会、薄井青年団の踊りが奉納されました。

今年は、27の団体、約670人の踊り子らが奉納した御八日踊り。この日は夕方まで、鐘や太鼓の音が、町内一円に響き渡りました。



↑ 薄井青年団